

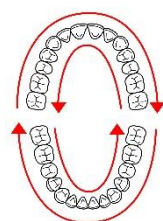
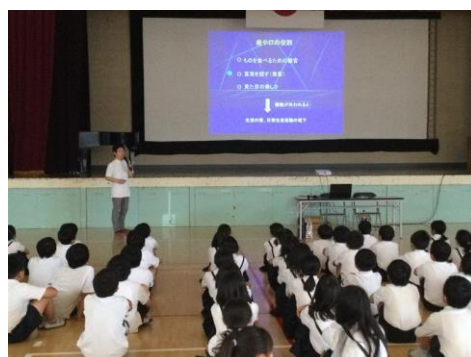
「むしバイ菌はおうちで退治！バイバイきん」

がっこう し か い
学校歯科医

むねまさ ただしせんせい
宗正 禎 先生

5月29日に4年生を対象にむし菌予防について、
学校歯科医の宗正先生にお話をいただきました。

4年生のこの時期は、乳歯と永久歯が混ざる混合歯
列期という時期で、むし菌になるリスクが高いです。理
由は、歯並びが不規則でみがき残しやすくなるから、
そして生えだばかりのやわらかい歯はむし菌になりやす
いからです。



むし菌を防ぐには、歯みがきは欠かせません。みがき方は習慣になっている
ことが多いので、よくみがける所も、みがき残してしまう所も決まった場所にな
りがちだそうです。みがき残しを無くすコツは・・・

「一筆書きで3周みがくこと！！」だそうです。

また、「どのくらい歯みがきをしたら良いですか？」という質問には、5分くらい時間をかけて
みがくと良いと教えていただきました。

4年生のみなさんから今年はこんな質問が出ました

「歯周病」は、むし菌ではなくても、歯を支えている骨が溶けてグラグラし、歯がダメになっ
てしまうと聞き、驚いていました。「歯周病が悪くなるまで、どのくらいかかりますか？」との質問を
して、数年から10年くらいかけてゆっくりすすむことを学びました。

また、「どうやって永久歯に生えかわっていくのか？」「どうして抜けたら生えてくるか？」という質問
では、下の歯（永久歯）が押し上げてくる様子を説明してもらい、下の歯の永久歯がすぐ後ろに
生えてくるのは普通なんだよと教えていただきました。ただし「要注意乳歯」というものもあり、
その場合は歯科に相談することが必要だと知りました。

さらに、「大人の歯と子どもの歯の数はどうやって決まるの
か？」「フッ素はどこで手に入るのか？」「4年生への指導は今年
で何年目なのか？」等の質問にもこたえていただきました。
答えは4年生に聞いてみてください。



夏休みにあるチャンスって？



夏休みには大きなチ
ャンスがあります！

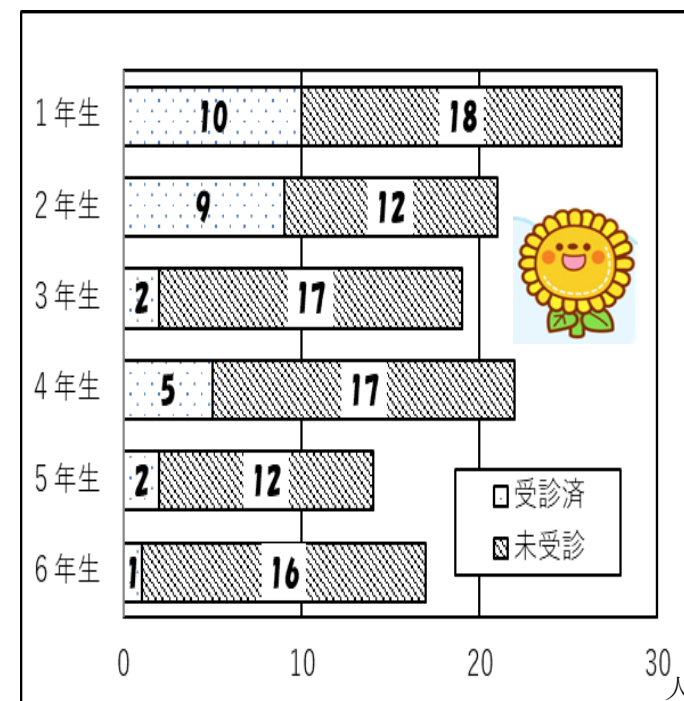
それは、
あなたがもっと健康になるチャンス

です。
1学期の健康診断で、受診のお知らせを
もらったあなた。まだ病院に行けていない
なら、時間のある夏休みに行きましょう。
お知らせをもらっていないあなたも、健
康のことで心配ごとがあるなら、おうちの
人と相談して、病院でみてもらいましょう。

2学期、さらに健康になった
あなたに会えるのを
楽しみにしています。



むし菌があると診断された人の受診人数 (令和6年6月18日時点)



養護実習生の弘中先生と室先生が
受診状況の分かる掲示物を作成し
てくださいました！！

どんな絵がワクワクしてほしいと、
何時間もかけてイラストをかくてお
られました。

今年は、何のキャラクターが現れ
るでしょうか？

むし菌の治療をして、絵を完成させ
ましょう♪

むし菌は、痛くなる前に受診すれば、治療も早く終了するので、歯科検診
でむし菌があった人は早めに歯医者さんに診てもらってくださいね。